

大和ハウスグループの企業版2℃目標

Daiwa House Group™

パリ協定

(2015年12月)

世界の常識は、
低炭素から
脱炭素へ

COP23 in ボン

(2017年11月)

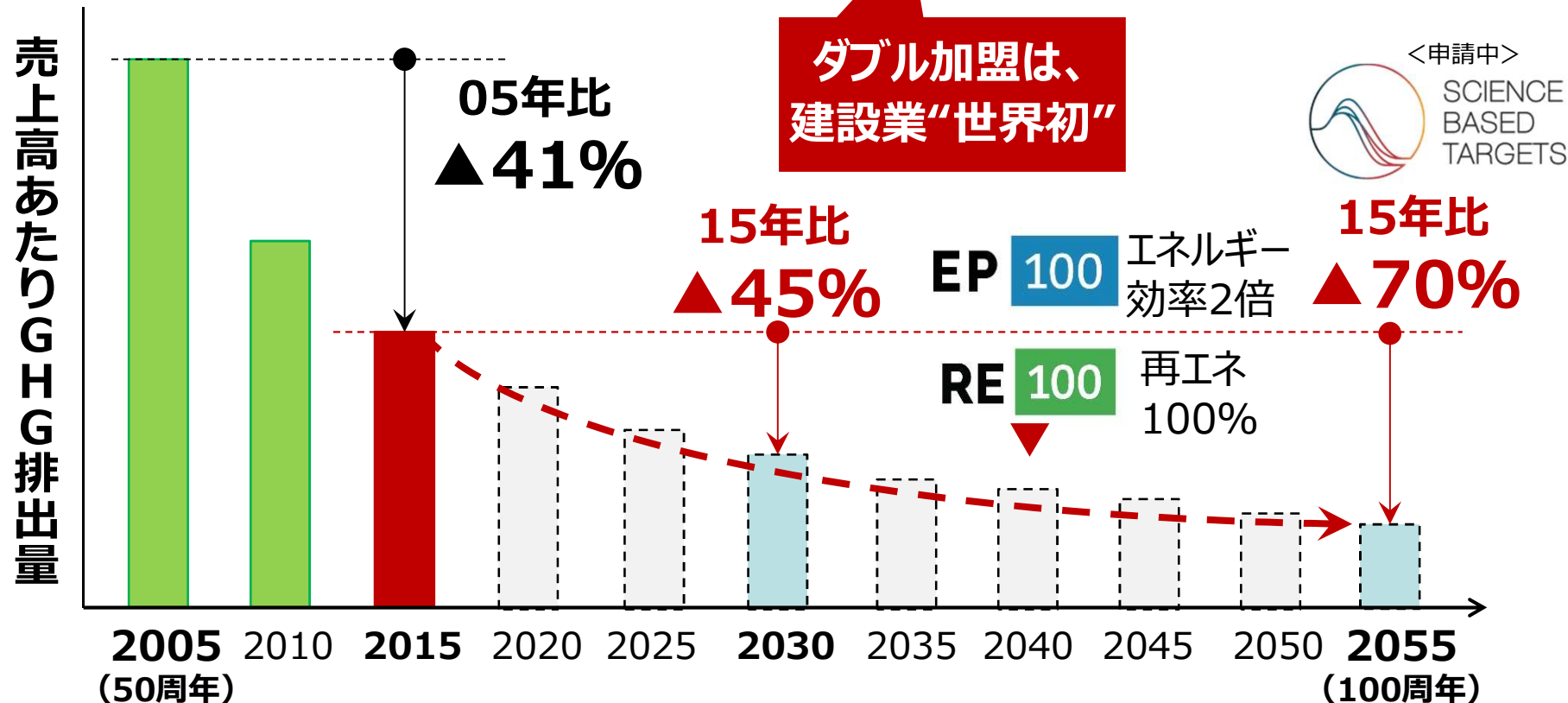
理念から行動へ
ビジネス上の
リスクと機会

SBT

→ 世界展開への
パスポート

EP・RE
100

→ 新たなビジネス
機会の獲得



- エネ効率2倍 (EP100)、再エネ100% (RE100) を具現化した「佐賀支店ビル」が完成
 - 太陽光発電と蓄電池を組合せ、日本初の「電力自給オフィス」を実現
- ➡ EP100への挑戦を通じて、
「ゼロ・エネ建築」の請負事業を拡大

名 称 : 大和ハウス佐賀ビル
設 計 : 大和ハウス工業 佐賀支店
建設地 : 佐賀市成章町6番5号
構 造 : 鉄骨造2F建
敷地面積 : 5,556.33㎡ (1,681坪)
延べ面積 : 2,444.57㎡ (739坪)
竣 工 : 2018年2月



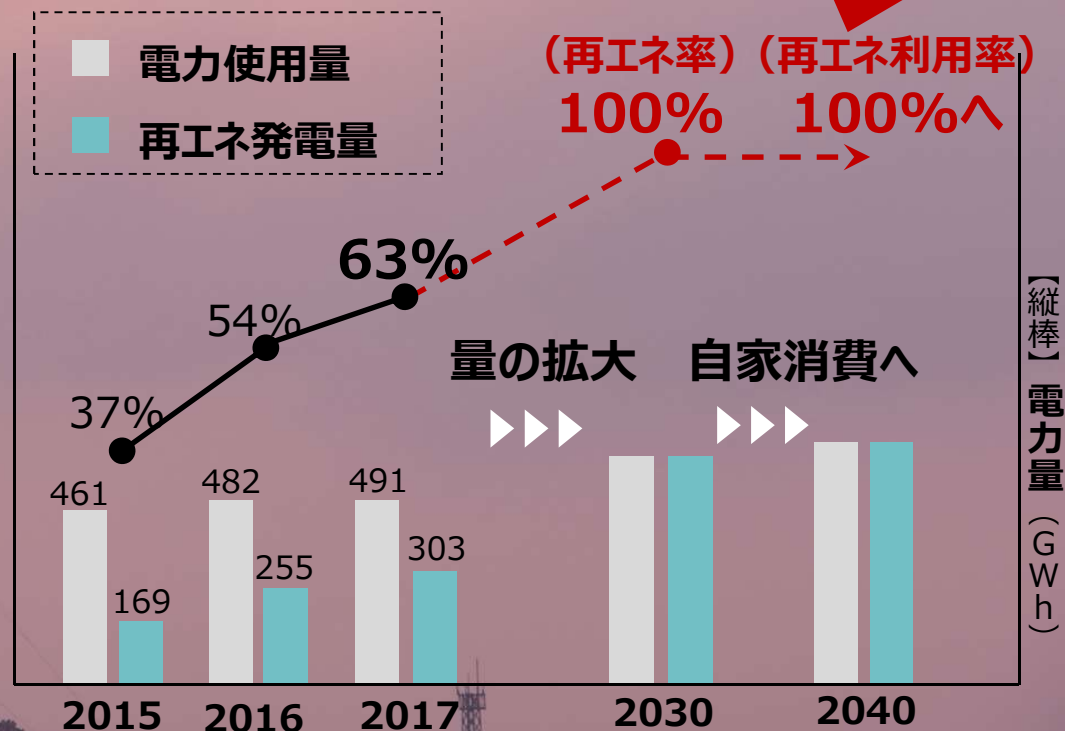
- 17年末現在、再エネ発電量はグループ電力使用量の約63%
- 今後、2030年までに電力使用量を上回る再エネ発電（売電含む）を建設・稼働

➡ RE100への挑戦を通じて、
再・蓄エネソリューション事業を拡大

◆ RE100達成に向けたロードマップ

**RE100
達成**

【折線】再エネ率（＝再エネ発電量÷電力使用量）



【縦棒】電力量 (GWh)

成長戦略としての“脱炭素”への取り組み Daiwa House Group™

- 自社活動における“脱炭素”を起点に、100周年10兆円に向けた成長戦略に沿って、“戦略的環境活動”を進化させていく

100周年10兆円に向けた
成長戦略（3本の矢）

【コア事業の競争力強化】
各セグメントでNo.1へ

+

【事業領域の拡大】
将来のコア事業の育成

+

【事業エリアの拡大】
グローバル展開を加速



SCIENCE
BASED
TARGETS

自社活動における
“脱炭素”

EP 100

RE 100

海外での
ブランド認知

「戦略的環境活動」

エネルギー“ゼロ”の
住宅・建築・街づくりの推進

進化

環境エネルギー事業の拡大
（省エネ・創エネ・蓄エネ・電力小売）

進化

「脱炭素」で海外の
事業機会を獲得